ptc

creo

試用版はこちら ›

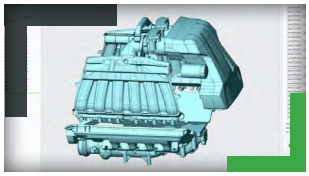
>>> CREO 10 から CREO 13 への高速化

短期間でベストな設計を実現。最新リリースにアップグレードして、強化されたコアモデリング機能、生産性向上、そして信頼できるソフトウェアに求められる画期的な機能を体験してください。PTC は毎年、お客様の業務の簡素化と高速化を図っています。新機能を利用して、**高速化を実現します。**

>>> CREO の強み：

PTC の Creo は、短期間で最良の設計を可能にするパラメトリック 3D CAD システムです。製造メーカーは、Creo の完全に統合された設計、シミュレーション、製造機能を活用して、CAD システムの価値を最大限に引き出しています。Creo は、モデルベースの製品開発、人工知能、リアルタイムシミュレーション、ジェネレーティブデザイン、複合材製造、付加製造、除去製造の効率的なワークフローを実現します。使いやすいコアモデリングツールにより、日々の生産性が向上します。Creo は関連性を完全に維持し、変更はバリューチェーン全体に自動的に適用されます。Creo はオンプレミスソリューションを提供し、Creo+ はクラウド対応のコラボレーション、ライセンス管理、および展開ツールを備えた SaaS ソリューションを提供します。

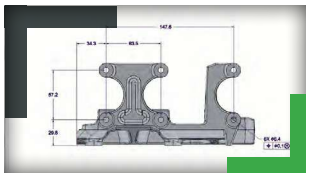
CREO 13 では以下の機能を提供しています



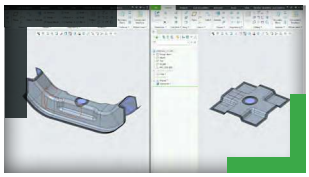
人工知能。Creo 13 では、エンジニアリングの生産性を本当の意味で高める Creo AI Assistant が導入されました。ライセンスを問わず、Creo AI は LLM チャットインタフェースでヘルプドキュメントに基づく一般的なガイダンスを生成し、設計プロセスに助言を提供します。別売りの拡張機能を利用すると、Creo AI Assistant にモデルに応じたインサイトでユーザーを支援させ、ユーザーの承認のもとで複雑なエンジニアリング作業を自動化できます。



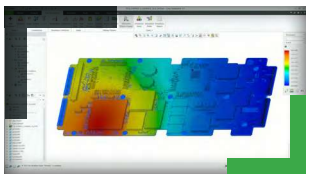
ユーザビリティと生産性の改善。Creo 13 では、ワークフローの高速化を目的として UI、コア機能、アセンブリ管理に新しい生産性向上機能が導入されました。使いやすいトップレベルアセンブリの検索機能、タブでモデルを開く機能、アセンブリ読み込みの高速化、複雑なサーフェスのコピーと貼り付け、コーナーブレンドとフィーチャープリセットの作成、板金フラットパターンのエクスポートなど、多数の機能が追加されています。また新機能ハイライトにより、追加された機能を確認できるようになりました。



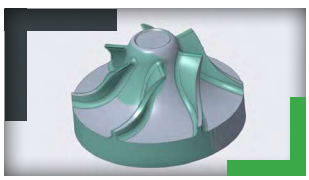
モデルベース製品開発。Creo 13 では、組織全体のコンプライアンスとコラボレーションの実現を支援する包括的な MBD 機能がさらに拡張されました。3D PDF エクスポートにより、カスタマイズしたレポートを作成できるようになりました。また、GD&T Advisor および EZ Tolerance が最新の規格に対応するよう強化されたほか、Creo でアセンブリレベルでのデータム参照がサポートされるようになり、設計の制御性が向上しました。



比類のない複合材機能。Creo 13 では、Creo の誇る業界屈指の複合材設計機能と製造機能が従来以上に拡張されています。コピーと貼り付け機能で、設計を簡単に再利用できるようになりました。方向ベースのプライ遷移では複雑なモデルの再計算速度が最大 60 倍増加し、カーブベースのドレーピングのサポートによりチャンネルベースのジオメトリの再現性が向上しています。比類のない複合材機能を搭載した Creo なら、より軽く、より丈夫な部品を設計できます。

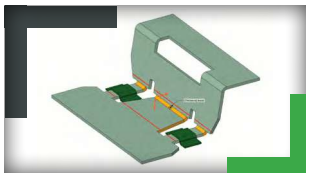


シミュレーションとジェネレーティブデザイン。Creo に統合されたシミュレーションツールは、エンジニアが早期に何度も試作を繰り返し、高品質な設計を短時間で実現できるようサポートします。本バージョンでは、Creo Simulation Live で ECAD アセンブリの解析が可能になり、Creo Ansys Simulation がランダム振動解析およびランダム疲労解析に対応しました。また両ソフトウェアで、解析を簡単にするためにボルトと初期荷重のパターン作成が拡張されました。ジェネレーティブデザインについては、Creo 13 ではアセンブリ、マルチフィジックス解析、慣性リリーフのコンテキストで部品を最適化できるようになりました。

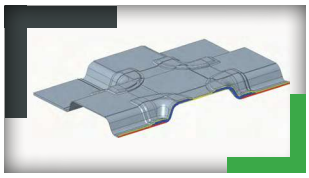


同一環境での高度な製造。CAD/CAM ワークフローの接続により、初期のエンジニアリングから製造までのプロセスをリンクできます。Creo 13 では、エンジニア向けに NC パラメータの UX の再設計が行われ、仕上げの高品質化のために 5 軸スワーフミリングのモデリング機能が追加されました。付加製造では、複数のコンフォーマル冷却チャンネルを 1 つの最適化されたチャンネルに接続して、流入/流出経路を一元化できるようになりました。

CREO 12 では以下の機能を提供しています



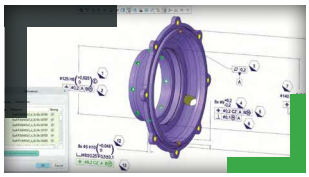
ユーザビリティと生産性の改善。Creo 12 では、直感的なインタフェースと、合理化されたワークフローを提供します。顧客の要望を反映した Creo 12 の機能強化には、フィーチャープリセットやマルチボディ部品からのフラットアセンブリの作成などがあります。最新情報のハイライトと機能強化されたツールヒントでは、Creo の可能性を最大限に引き出すために必要なリソースが提供されます。



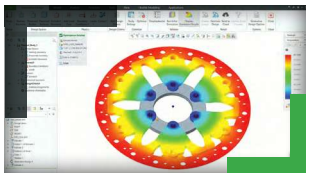
業界最先端の複合素材機能。Creo 12 は、高度な複合材構造設計において市場で最先端の忠実度と精度を実現しており、エンジニアが複合材部品を効率的に設計、シミュレーション、製造できる革新的なツールを利用できます。Creo 12 では、複合素材レイヤーからソリッドジオメトリをより速やかかつ正確に作成できるようになり、アソシエティブ製造参照モデルを作成できます。



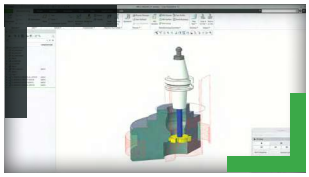
電動化設計。Creo は回路図の取り込みから PCB レイアウトおよびワイヤハーネス設計まで、設計プロセス全体を合理化するツールを備えており、回路設計およびハーネス製造に最適です。複雑なハーネス設計を行う際に、エンジニアはハーネスをアセンブリとして構築できるので、他のエンジニアとの共同作業が容易になります。



モデルベースのアプローチ。Creo ではモデル中心のアプローチを採用しているため、すべての製品情報が 3D モデル内で正確に定義され、適切な情報を適切な人に適切なタイミングで提供できます。Creo 12 では、3D PDF や STEP AP242 エディション 3 など、ファイルのエクスポート機能が向上しています。GD&T Advisor でデータム参照フィーチャーとダイナミックサーフェスがサポートされ、アノテーションの再利用が簡単になりました。



シミュレーションとジェネレーティブデザイン。Creo のシミュレーション駆動設計は、受賞歴のあるジェネレーティブデザインとリアルタイムの Ansys シミュレーションツールを使用しているため、エンジニアが設計プロセスの初期段階で設計を反復および最適化するのに役立ちます。Creo 12 では、エンジニアは構造解析と固有値解析に加え、AI を活用したジェネレーティブデザインを熱最適化検討に利用できます。Creo 12 では、Ansys ソルバー (25R1) が更新され、Creo Simulation Live と Creo Ansys Simulation の両方で、結果が簡略化および改善されました

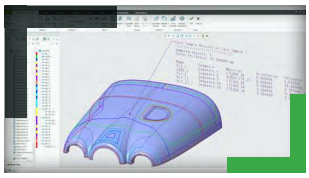


付加製造と除去製造。Creo は付加製造および除去製造の設計に最適なソリューションです。Creo 12 では、エンジニアは付加製造を使用して射出成形ツールに適合した冷却チャンネルを設計し、最適な結果を得られるようになりました。付加製造では格子の接続とカスタマイズの機能も強化されています。また、アンダーカット高速ミリング機能によって除去製造がこれまで以上に向上しました。

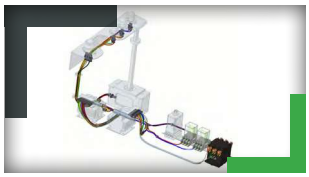
CREO 11 では以下の機能を提供しています



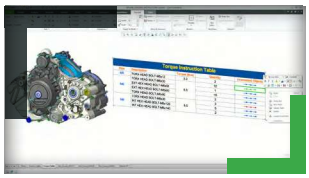
ユーザビリティと生産性の改善。PTC と Creo は毎年、お客様の業務の簡素化と迅速化を実現しています。Creo 11 も例外ではなく、板金部品のマルチボディデザイン、改善されたスポット溶接、簡単なサーフェス選択、優れたモデリングツールをサポートしています。



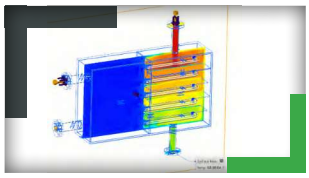
強化された複合設計機能。遷移、積層断面、ドレーピングシミュレーションの拡張された機能を活用しています。ゾーンベースの設計でプライを自動的に作成します。トップクラスのレーザー投影フォーマットを通じて複合素材製品の品質を高めます。



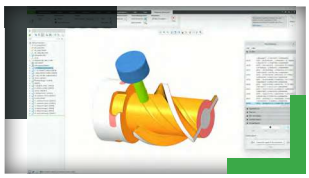
電動化設計の拡張。Creo 11 は、ケーブルツリーの強化や位置を除去する機能など、ケーブリング用に改善されたツールを備えています。コンテキストデータの向上した可視性により、ECAD のさまざまなレイヤーの表示を柔軟に制御できます。



拡張された MBD 機能。Creo 11 は、高性能なモデルベース定義 (MBD) ツールにより明確な設計を少ない労力で実現します。テーブル、継承モデルでのセマンティッククエリー、GD&T Advisor の最新の機能強化をお試しください。

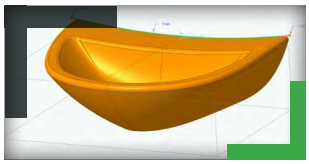


シミュレーションと最適化の拡張。シミュレーション主導の強化された設計ツールで製品を改良します。ソリッドと液体流量の組み合わせの熱伝達を正確に予測します。非定常構造シミュレーション（時間依存境界条件）のサポートを受けることができます。ジェネレーティブデザインの強化により設計を迅速に最適化します。

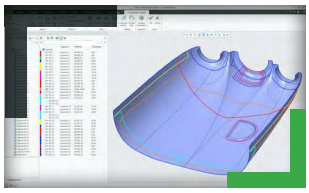


幅広い切削加工と付加製造。高品質で製造可能な製品を簡単に提供できます。最新の付加製造により複雑な格子を簡単に製造できます。除去製造では、高速ミリングが 4 軸ロータリー荒削りと仕上げのツールパスをサポートするようになりました。

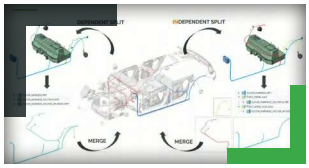
CREO 10 では以下の機能を提供しています



ユーザビリティと生産性の改善。モデルツリーの管理が改善されているほか、モデリングツールが、スケッチャー、穴とパターン、マルチボディ分割/トリム、ワープおよびフリースタイルサーフェスなどで機能強化されています。



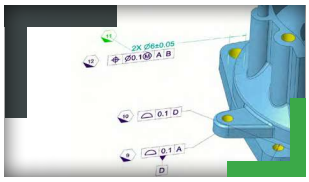
新しい複合設計機能。Creo に新しい専用の複合設計機能と製造環境を導入しています。幅広い一連の機能が提供されているため、個々のプライレイアップ、プライセクション、遷移、プライ順序を定義できるほか、結果のソリッドジオメトリや内部モールドライン (IML) キルトを作成することもできます。構造を最適化して、強力でありながら軽量な結果が得られます。



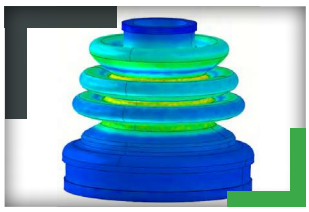
電動化設計の拡張。多くの業界で電動化への取り組みが重要になっています。Creo では、ケーブルとハーネスを設計するための設計ツールを改善することにより、配線ハーネスの作成と管理を支援しています。ケーブリング用の分割/マージハーネスツール、アプリケーション中心の新しい管理ツリー、新しい ECAD 機能についてご確認ください。



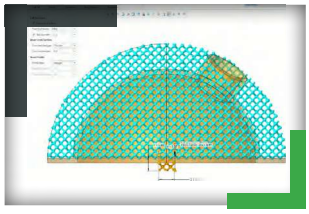
人間工学に基づく設計の拡張。Creo に追加された最新機能により、ユーザーの可動域、視野、独自性を安全かつ効率的な方法で考慮に入れることができます。視野機能により反射解析を実行でき、マネキンが複数のリーチ領域をサポートできるようになりました。



簡素化されたモデルベース定義 (MBD) とデジタルスレッド。関連するシンボル、EZ Tolerance、GD&T Advisor の最新の機能強化をお試しください。



シミュレーションと最適化の拡張。Creo Ansys Simulation Advanced が Creo シミュレーション製品に新たに加わりました。非線形材料、非線形接触、熱解析と構造解析の統合のために新機能が導入されています。平面対称および回転対称の拘束条件によりジェネレーティブデザインが改善されています。



幅広い切削加工機能と付加製造機能。最新の付加製造機能を使用して、ビームベースの新しい格子タイプを作成したり、IWP セル格子の作成をサポートすることができます。切削加工では、高速ミリングがウォールとフロアの両方の 5 軸仕上げのバレルツールをサポートするようになりました。

最新のプラットフォームサポートとシステム要件については、PTC サポートページをご覧ください。

© 2026, PTC Inc. (PTC).All rights reserved. 本資料に記載された情報は情報提供のみを目的としており、事前の通知なしに変更される可能性があります。また、PTC が保証、約束、提案を行うものではありません。PTC、PTC ロゴ、およびすべての PTC の製品名およびロゴは、米国およびその他の国における PTC またはその子会社、あるいはその両方の商標または登録商標です。その他の製品名または企業名はすべて、各所有者の商標または登録商標です。新製品や新機能のリリース時期は予告なく変更されることがあります。 1202353 Get Up to Speed With Creo 13 Datasheet